

新規就農者を支援し、  
キャベツや白菜など  
加工用野菜の  
販路拡大に取り組む。



広島県府中市

キャベツ  
坂永 年弘さん

加工用野菜の栽培に取り組む部会の代表者と、それを支援する市の担当者に、部会設立の経緯や府中市の農業の現状などを聞いた。



(1) 収穫したキャベツを入れたコンテナを専用の運搬車に乗せてトラックの荷台まで移動。作業効率のアップや体力の消耗軽減に効果을上げている (2) まもなく収穫を迎える白菜



部会内での助け合いを大事にしています



左から、庄原農業協同組合上下営農センター長の横山昭治さん、甲奴郡加工用野菜部会長の坂永年弘さん、府中市産業振興課農政係長の田原慎吾さん

新たな農業の担い手を  
地域全体で支えていく

坂永さん：現在、甲奴郡加工用野菜部会には法人4、グループ1、個人27名が所属し、キャベツや白菜、キウリ、大根、小松菜などを卸しています。

田原さん：地域農業の活性化のため、コンテナ専用運搬車や苗を植える移植機などを購入して部会に貸与したり、補助金を付与したりするなど、府中市としてもサポートをさせていただいています。

坂永さん：今後の課題は、さらなる販路の確保です。そのために、県外の加工業者へも働きかけをしています。

横山さん：加工用野菜は出荷ロスが少なく、安定した価格で出荷できるのが利点ですね。また、部会に所属すると専用機械や備品などを共同利用できるのが、初期投資の負担を抑えたい小規模農家にとっては心強い存在です。

坂永さん：部会では様々な勉強会の機会を設け、経験豊富なベテランも周りにいらっしやるので、成長できる環境も整っています。

田原さん：就農支援には真剣に取り組んでいますので、若い方々にもどんどんチャレンジしてほしいですね。

DATA

甲奴郡加工用野菜部会

【お問い合わせ】  
庄原農業協同組合 上下営農センター  
広島県府中市上下町上下878-1  
TEL:0847-62-3972